

第四次国有林野施業実施計画 第四次変更計画書

(留萌森林計画区)

計画期間 (自 平成24年4月 1日
至 平成29年3月31日)

策 定 年 月 日 : 平成24年3月30日
第一次変更年月日 : 平成25年3月28日
第二次変更年月日 : 平成26年3月28日
第三次変更年月日 : 平成27年3月30日
第四次変更年月日 : 平成28年3月28日

北海道森林管理局

留萌森林計画区の第四次国有林野施業実施計画の変更について

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更する。

- 1 森林計画区の区域が変更となり「幌延町」が留萌森林計画区から宗谷森林計画区へと変更となったため所要の変更を行う。
- 2 効率的に間伐等の森林整備を推進するために必要な路網整備にかかる臨時伐採量について変更する。

なお、本変更計画は、平成28年4月1日から適用する。

【変更項目及び頁】

2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量		
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	〈施実変更1〉	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	《施実変更5》	3
	(4) 伐採総量	〈施実変更3〉	3
	(6) 保育総量	〈施実変更8〉	7
3	林道の整備に関する事項	[施実変更1]	8
4	治山に関する事項	(9)	9
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域		
	(1) 保護林の名称及び区域	(10)	11
7	その他必要な事項		
	(1) 施業指標林、試験地等	(12)	12

注：1 ()書は、留萌森林計画区の第四次国有林野施業実施計画書、《 》書きは第一次変更計画書、〈 〉書きは第2次変更計画書、[]書きは、第3次変更計画書の頁である。

2 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、下線部が変更等の箇所である。

【現行計画】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	1,164	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
			カラマツ ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	-	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
			カラマツ ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	428	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	22,379	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年	
育成天然林施業群	60,799	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	14,398	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
合計	99,169			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【変更計画】

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	1,159	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ・エゾマツ	80年
			カラマツ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	-	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	120年
			カラマツ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	428	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	21,343	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年	
育成天然林施業群	57,229	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	14,052	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
合計	94,211			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【現行計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	88	-	71	3,730	10,133	2,400

(4) 伐採総量

(単位：m³、h a)

区 分	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	2,138	(1,994) 53,326	55,464				
自然維持タイプ	-	(4) 93	93				
森林空間利用タイプ	-	(76) 1,995	1,995				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(92) 1,898	1,898				
	長期単層林	-	-				
	複層林	1,428	(232) 6,374	7,802			
	混交林	806	(4,702) 130,696	131,502			
	育成天然林	2,323	(177) 4,517	6,840			
	天然生林	699	-	699			
	計	5,256	(5,204) 143,485	148,741			
合 計	7,394	(7,278) 198,899	206,293	13,000	219,293	-	219,293
年 平 均	1,560	(1,455) 39,759	41,319	2,600	43,919	-	43,919

注1) 上段()は、間伐面積である。

注2) 「年平均」は、変更前の年平均に今回の変更計画による伐採量の増減量を本計画期間の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

【現行計画】

(再掲) 市町村別内訳

(単位：m³、h a)

市 町 村 名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
留 萌 市	1,160	(1,185) 33,629	34,789				
増 毛 町	996	(216) 4,971	5,967				
小 平 町	1,431	(1,142) 26,398	27,829				
苫 前 町	1,324	(1,199) 33,346	34,670				
羽 幌 町	733	(1,011) 29,894	30,627				
初 山 別 村	193	(557) 13,311	13,504				
遠 別 町	1,392	(760) 22,498	23,890				
天 塩 町	165	(942) 28,604	28,769				
幌 延 町	-	(266) 6,248	6,248				
合 計	7,394	(7,278) 198,899	206,293				

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段()の数値は間伐面積(h a)を表し、合計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。

【変更計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	88	-	71	<u>3,557</u>	<u>9,538</u>	<u>2,342</u>

(4) 伐採総量

(単位：m³、h a)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	2,138	(1,915) 51,584	53,722				
自然維持タイプ	-	(4) 93	93				
森林空間利用タイプ	-	(76) 1,995	1,995				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(87) 1,762	1,762				
	長期単層林	-	-				
	複層林	1,428	(232) 6,374	7,802			
	混交林	806	(4,580) 127,557	128,363			
	育成天然林	2,323	(118) 3,286	5,609			
	天然生林	699	-	699			
	計	5,256	(5,017) 138,979	144,235			
合 計	7,394	(7,012) 192,651	200,045	26,600	226,645	-	226,645
年 平 均	1,560	(1,189) 33,511	35,071	16,200	51,271	-	51,271

注1) 上段()は、間伐面積である。

注2) 「年平均」は、変更前の年平均に今回の変更計画による伐採量の増減量を本計画期間の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

【変更計画】

(再掲) 市町村別内訳

(単位：m³、h a)

市 町 村 名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
留 萌 市	1,160	(1,185) 33,629	34,789				
増 毛 町	996	(216) 4,971	5,967				
小 平 町	1,431	(1,142) 26,398	27,829				
苫 前 町	1,324	(1,199) 33,346	34,670				
羽 幌 町	733	(1,011) 29,894	30,627				
初 山 別 村	193	(557) 13,311	13,504				
遠 別 町	1,392	(760) 22,498	23,890				
天 塩 町	165	(942) 28,604	28,769				
削除							
合 計	7,394	(7,012) 192,651	200,045				

注1) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2) 上段()の数値は間伐面積(h a)を表し、合計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。

【現行計画】

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	2,175		4		10,566	12,745
	つる切り	13				6	19
	除 伐	253				104	357

【変更計画】

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	<u>2,169</u>		4		<u>9,214</u>	<u>11,387</u>
	つる切り	13				6	19
	除 伐	<u>250</u>				104	<u>354</u>

【現行計画】

3 林道の整備に関する事項

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所（林班）	延長(m)	箇所数(改良)	備考
留萌北部森林管理署						
基幹	開設	江辺頃巡回	92,93,94	5,300		幌延町
	計	1 路線		5,300		
その他	開設	省略				
	計	16 路線		37,500		
基幹	改良	省略			18	
	計	16 路線		7,718		
その他	改良	省略			25	
	計	23 路線		2,737		
留萌北部森林管理署合計						
開設	基幹	1 路線		5,300		
	その他	16 路線		43,050		
	計	17 路線		48,350		
改良	基幹	16 路線		7,718	18	
	その他	23 路線		2,737		
	計	39 路線		10,455		
留萌南部森林管理署 省略						
森林計画区合計						
開設	基幹	3 路線		12,100		
	その他	35 路線		89,200		
	計	38 路線		101,300		
改良	基幹	19 路線		9,118	21	
	その他	31 路線		6,137		
	計	50 路線		15,255		

【変更計画】

3 林道の整備に関する事項

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所（林班）	延長(m)	箇所数(改良)	備考
留萌北部森林管理署						
削除						
その他	開設	省略				
	計	16 路線		37,500		
基幹	改良	省略			18	
	計	16 路線		7,718		
その他	改良	省略			25	
	計	23 路線		2,737		
留萌北部森林管理署合計						
開設	基幹	路線				
	その他	16 路線		43,050		
	計	16 路線		43,050		
改良	基幹	16 路線		7,718	18	
	その他	23 路線		2,737		
	計	39 路線		10,455		
留萌南部森林管理署 省略						
森林計画区合計						
開設	基幹	2 路線		6,800		
	その他	35 路線		89,200		
	計	37 路線		96,000		
改良	基幹	19 路線		9,118	21	
	その他	31 路線		6,137		
	計	50 路線		15,255		

【現行計画】

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計 画 量	備 考
留萌北部森林管理署				
大葉の沢 1177・1178林班	保全施設	溪間工	4 箇所	
雄信内 35～47・58・59林班	保全施設	溪間工	10 箇所	
三毛別 2142林班	保全施設	山腹工	1 箇所	
83林班	保安林の整備	植栽工	6 ha	
177林班	保安林の整備	植栽工	8 ha	
181林班	保安林の整備	植栽工	1 ha	
1186林班	保安林の整備	植栽工	2 ha	
1187林班	保安林の整備	植栽工	4 ha	
1188林班	保安林の整備	植栽工	1 ha	
78林班	保安林の整備	本数調整伐	12 ha	
1004・1009・1143・1145・1162林班	保安林の整備	本数調整伐	20 ha	
1021林班	保安林の整備	本数調整伐	20 ha	
2131・2132・2143・2154～2156・2160・2187～2189林班	保安林の整備	本数調整伐	153 ha	
2275・2288林班	保安林の整備	本数調整伐	20 ha	
留萌北部森林管理署計	保全施設	溪間工	14 箇所	
		山腹工	1 箇所	
		計	15 箇所	
	保安林の整備	植栽工	22 ha	
		本数調整伐	225 ha	
		計	247 ha	
留萌南部森林管理署 省略				
森林計画区計	保全施設	溪間工	23 箇所	
		山腹工	3 箇所	
		計	26 箇所	
	保安林の整備	植栽工	25 ha	
		本数調整伐	225 ha	
		計	250 ha	

【変更計画】

4 治山に関する事項

位置	区分	工種	計画量	備考
留萌北部森林管理署				
大葉の沢 1177・1178林班	保全施設	溪間工	4 箇所	
雄信内 35～47・58・59林班	保全施設	溪間工	10 箇所	
三毛別 2142林班	保全施設	山腹工	1 箇所	
削除				
削除				
181林班	保安林の整備	植栽工	1 ha	
1186林班	保安林の整備	植栽工	2 ha	
1187林班	保安林の整備	植栽工	4 ha	
1188林班	保安林の整備	植栽工	1 ha	
削除				
1004・1009・1143・1145・1162林班	保安林の整備	本数調整伐	20 ha	
1021林班	保安林の整備	本数調整伐	20 ha	
2131・2132・2143・2154～2156・2160・2187～2189林班	保安林の整備	本数調整伐	153 ha	
2275・2288林班	保安林の整備	本数調整伐	20 ha	
留萌北部森林管理署計	保全施設	溪間工	14 箇所	
		山腹工	1 箇所	
		計	15 箇所	
	保安林の整備	植栽工	8 ha	
		本数調整伐	213 ha	
		計	221 ha	
留萌南部森林管理署 省略				
森林計画区計	保全施設	溪間工	23 箇所	
		山腹工	3 箇所	
		計	26 箇所	
	保安林の整備	植栽工	11 ha	
		本数調整伐	213 ha	
		計	224 ha	

【現行計画】

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
林木遺伝資源保存林 省略					
	森林計画区計	7箇所	68.18		
植物群落保護林	留萌北部森林管理署				
	稚咲内海岸砂丘林 植物群落保護林	既設	397.95	別表参照	この保護林は、多くの狭小な沼や湿地を介在する数列の砂丘上に成林したものであり、針広混交林、トドマツ・エゾマツ林・カシワ林等で構成され、湿地は閉塞埋没から森林の侵入に至る遷移を示し、また、典型的な風衝型の砂丘であり、その立地の景観とともに特異なものである。
	森林計画区計	1箇所	397.95		
森林計画区合計		8箇所	466.13		

【変更計画】

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	特徴等
林木遺伝資源保存林 省略					
	森林計画区計	7箇所	68.18		
削除					
森林計画区合計		7箇所	68.18		

【現行計画】

7 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名 称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備 考
遺伝子	保存林～施業指標林 省略				
試験地	留萌北部森林管理署				
	天塩アカエゾマツ 人工林収穫試験地	省略			省略
	雄信内トドマツ 人工林収穫試験地	省略			
	幌延カラマツ 人工林収穫試験地	昭和43年	1.00	85 い	
	羽幌トドマツ 人工林収穫試験地	省略			
森 林 計 画 区 計	4箇所	3.08			
モデル林	省略				
森 林 計 画 区 合 計		10箇所	161.95		

【変更計画】

7 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名 称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)	備 考	
遺伝子	保存林～施業指標林 省略					
試験地	留萌北部森林管理署					
	天塩アカエゾマツ 人工林収穫試験地	省略			省略	
	雄信内トドマツ 人工林収穫試験地	省略				
	削除					
	羽幌トドマツ 人工林収穫試験地	省略				
森 林 計 画 区 計	3箇所	2.08				
モデル林	省略					
森 林 計 画 区 合 計		9箇所	160.95			